



磐田市内小学生一斉観戦事業

市民が気軽にスポーツを楽しみ、健康づくりや地域経済の活性化が図られ、活気あふれる「ものづくりとスポーツのまち」を磐田市とクラブは目指しています。その一環として磐田市内22校の小学5年、6年生約4,000人がJリーグ公式戦を一斉観戦しており、この事業に関わる全ての関係者の計らいで子供たちは授業として観戦をしています。子供達にはここにジュビロがある喜びを感じてもらい、街を誇り思い「おらが街」の意識を植え付ける事で郷土愛が育まれる事を望んでいます。そして、いつかは磐田の次代を担う人間へ成長していくことを願っています。

活動場所 : ヤマハスタジアム

取組テーマ : 持続可能な地域づくり

協働者 : 企業／学校／行政

協働者名 : ヤマハ発動機㈱、㈱サーラコーポレーション、ポッカサッポロフード&ビバレッジ㈱、NTN㈱、磐田市役所、磐田市教育委員会、磐田市推進協議会、磐田市PTA、磐田市内全小学校、サポーター（私設応援団）

活動で工夫した点

バス駐車場確保のため周辺企業へ社員駐車場貸出の協力要請。熱烈サポーターの協力を得て応援方法を子供たちに指導をお願いした。場合によっては事前に学校へ出向いていただき指導を行った。

活動で大変だった（苦労した）ポイント

各学校毎のスタジアムまでの安全な導線確保と人員配置。近隣の小学校は徒歩、遠方は大型バスで各駐車場より徒歩にてスタジアムに向うため各学校毎の導線を作成。

クラブや地域の活動後の変化

地域貢献から企業の協働者が増えてきました。



協働者の声

磐田市役所 栗倉さんの声：

磐田市ならではの事業だと思っています。2019年で9回目を数え、第1回目の子供たちが今年、成人式を迎えました。この事業は引き続き実施し更なる活動につなげていきたいと思っています。

参加者の声

子供たちからは楽しかった。またスタジアムに来ますと言ってくれました。別の事業の小学生招待事業では来場する小学生が増えています。

活動の「ここぞ！」というPRポイント

小学生約4,000人の声援はビジターチームにとっては脅威。

補足

一斉観戦第1回目の子供たちが今年、成人式を迎えました。その成人式の各会場で当時の映像を交え選手からお祝いメッセージ映像を届けました。今年はその成人式を迎えた方達を対象にした来場アプローチを企画しています。